

結果の要約

1 産 業

熊本県の平成 17 年の 15 歳以上就業者数 872,131 人を産業小分類^(注1)別にみると、「農業（農業サービス業を除く）」が 86,788 人（15 歳以上就業者数の 10.0%）と最も多く、次いで「建設業」が 79,045 人（同 9.1%）、「病院」が 36,805 人（同 4.2%）、「学校教育（専修学校、各種学校を除く）」が 26,432 人（同 3.0%）、「道路貨物運送業」が 19,795 人（同 2.3%）、「食堂、そば・すし店」が 19,781 人（同 2.3%）、「老人福祉・介護事業（訪問介護事業を除く）」が 17,453 人（同 2.0%）、「市町村機関」が 17,306 人（同 2.0%）、「電子部品・デバイス製造業」が 16,221 人（同 1.9%）、「一般診療所」が 14,573 人（同 1.7%）などとなっている。（表 1）

また、平成 12 年と 17 年の就業者の増減を産業小分類別に比べてみると^(注2)、増加率が最も高いのは「労働者派遣業」の 258.7%増で、次いで「その他の社会保険・社会福祉・介護事業」が 97.0%増、「老人福祉・介護事業（訪問介護事業を除く）」が 61.5%増、「他に分類されない生活関連サービス業」が 59.9%増、「保健所、健康相談施設」が 43.8%増、「酒類製造業」が 35.7%増、「障害者福祉事業」が 34.2%増、「機械修理業（電気機械器具を除く）」が 32.5%増、「再生資源卸売業」が 30.8%増、「法律・特許・司法書士事務所、公証人役場」が 28.9%増などとなっている。

一方、減少率が最も高いのは「電気通信業」の 75.5%減で、次いで「鉱業」が 53.4%減、「旅行業」が 42.8%減、「非預金信用機関」が 42.0%減、「その他の娯楽業」が 38.0%減、「米穀類小売業」が 37.3%減、「他に分類されない製造業」が 34.4%減、「その他の窯業・土石製品製造業」が 34.2%減、「衣服・その他の繊維製品製造業」が 31.3%減、「水産養殖業」が 30.0%減などとなっている。（表 2）

（注 1） 日本標準産業分類（平成 14 年 3 月改訂）の 420 の小分類を国勢調査の集計用に再編成した 228 区分。

（注 2） 平成 12 年、17 年とも就業者数が 900 人未満の区分を除く。

表1 就業者数の多い産業小分類 上位20位 - 熊本県 (平成17年)

| 順位 | 産業小分類 | 就業者数 (人) | 割合 (%) | 順位 | 産業小分類 | 就業者数 (人) | 割合 (%) |
|----|--------------------------|-------------|-----------|----|------------------------|-------------|-----------|
| | 15歳以上就業者数 | 872,131 | 100.0 | | | | |
| 1 | 農業(農業サービス業を除く) | 86,788 | 10.0 | 11 | 他に分類されない小売業 1) | 12,966 | 1.5 |
| 2 | 建設業 | 79,045 | 9.1 | 12 | 児童福祉事業 | 12,783 | 1.5 |
| 3 | 病院 | 36,805 | 4.2 | 13 | その他の飲食料品小売業 2) | 12,602 | 1.4 |
| 4 | 学校教育 (専修学校, 各種学校を除く) | 26,432 | 3.0 | 14 | 各種食料品小売業 3) | 12,580 | 1.4 |
| 5 | 道路貨物運送業 | 19,795 | 2.3 | 15 | 宿泊業 | 11,923 | 1.4 |
| 6 | 食堂, そば・すし店 | 19,781 | 2.3 | 16 | 国家公務 | 11,503 | 1.3 |
| 7 | 老人福祉・介護事業 (訪問介護事業を除く) | 17,453 | 2.0 | 17 | 他に分類されない 事業サービス業 4) | 9,917 | 1.1 |
| 8 | 市町村機関 | 17,306 | 2.0 | 18 | 料理品小売業 | 9,615 | 1.1 |
| 9 | 電子部品・デバイス製造業 | 16,221 | 1.9 | 19 | 自動車・同附属品製造業 | 9,394 | 1.1 |
| 10 | 一般診療所 | 14,573 | 1.7 | 20 | 自動車小売業 | 9,393 | 1.1 |

- 1) 花屋, 中古品小売業など
 2) コンビニエンスストア(飲食料品を中心とするもの), 乾物屋など
 3) 食料雑貨店, 駅売店(各種食料品を販売するもの)など
 4) 包装業, メーリングサービス, シルバー人材センターなど

表2 就業者数の増減率が高い産業小分類 上位10位 - 熊本県 (平成17年)

| 順位 | 産業小分類 | 就業者数(人) | | 増減率 (%) |
|--------|-------------------------|---------|---------|------------|
| | | 平成17年 | 12年 1) | |
| | 15歳以上就業者数 | 872,131 | 885,793 | -1.5 |
| 増 加 | 1 労働者派遣業 | 8,723 | 2,432 | 258.7 |
| | 2 その他の社会保険・社会福祉・介護事業 2) | 5,698 | 2,893 | 97.0 |
| | 3 老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く) | 17,453 | 10,804 | 61.5 |
| | 4 他に分類されない生活関連サービス業 3) | 1,837 | 1,149 | 59.9 |
| | 5 保健所, 健康相談施設 | 1,762 | 1,225 | 43.8 |
| | 6 酒類製造業 | 1,201 | 885 | 35.7 |
| | 7 障害者福祉事業 | 3,176 | 2,366 | 34.2 |
| | 8 機械修理業(電気機械器具を除く) | 2,081 | 1,571 | 32.5 |
| | 9 再生資源卸売業 | 1,062 | 812 | 30.8 |
| | 10 法律・特許・司法書士事務所, 公証人役場 | 1,255 | 974 | 28.9 |
| 減 少 | 1 電気通信業 | 701 | 2,861 | -75.5 |
| | 2 鉱業 | 581 | 1,248 | -53.4 |
| | 3 旅行業 | 706 | 1,234 | -42.8 |
| | 4 非預金信用機関 | 2,312 | 3,984 | -42.0 |
| | 5 その他の娯楽業 4) | 627 | 1,012 | -38.0 |
| | 6 米穀類小売業 | 818 | 1,305 | -37.3 |
| | 7 他に分類されない製造業 5) | 2,202 | 3,357 | -34.4 |
| | 8 その他の窯業・土石製品製造業 6) | 933 | 1,417 | -34.2 |
| | 9 衣服・その他の繊維製品製造業 7) | 6,924 | 10,081 | -31.3 |
| | 10 水産養殖業 | 2,742 | 3,917 | -30.0 |

- 注) 平成12年, 17年とも就業者数が900人未満の区分を除く。
 1) 日本標準産業分類第11回改訂(平成14年3月)に伴う組替集計結果による。
 さらに一部の産業分類については, 平成17年国勢調査で用いた産業分類に合わせて組替えを行った。
 2) 更生保護施設, 訪問介護事業所など
 3) 手荷物預り業, 結婚紹介業など
 4) カラオケボックス業, 釣船業など
 5) 貴金属製品製造業, 自動車用シートベルト製造業など
 6) 石材製造業, 研磨布紙製造業など
 7) 成人男子・女子服製造業, 寝具製造業, 靴下製造業など

2 職 業

熊本県の平成 17 年の 15 歳以上就業者数 872,131 人を職業小分類^(注1)別にみると、「一般事務員」が 106,843 人（15 歳以上就業者数の 12.3%）と最も多く、次いで「農耕・養蚕作業者」が 78,482 人（同 9.0%）、「販売店員」が 49,858 人（同 5.7%）、「会計事務員」が 33,629 人（同 3.9%）、「調理人」が 29,569 人（同 3.4%）、「看護師」が 25,430 人（同 2.9%）、「自動車運転者」が 23,450 人（同 2.7%）、「商品販売外交員」が 21,747 人（同 2.5%）、「飲食物給仕・身の回り世話従事者」が 14,813 人（同 1.7%）、「介護職員（治療施設，福祉施設）」が 14,454 人（同 1.7%）などとなっている。（表 3）

また，平成 12 年と 17 年の就業者の増減を職業小分類別に比べてみると^(注2)，増加率が最も高いのは「ホームヘルパー」の 104.5%増で，次いで「臨床・衛生検査技師」が 86.7%増，「介護職員（治療施設，福祉施設）」が 70.9%増，「自動車組立作業者」が 64.9%増，「栄養士」が 53.4%増，「職業スポーツ従事者（個人に教授するもの）」が 51.2%増，「盲学校・ろう（聾）学校・養護学校教員」が 47.2%増，「他に分類されないサービス職業従事者」が 44.0%増，「その他の定置機関・機械及び建設機械運転作業者」が 43.2%増，「一般機械器具組立作業者」が 37.9%増などとなっている。

一方，減少率が最も高いのは「接客社交従事者」の 55.2%減で，次いで「電子計算機等オペレーター」が 52.8%減，「土木・測量技術者」が 42.4%減，「歯科技工士」が 39.8%減，「卸売店主」が 37.7%減，「管理的公務員」が 35.4%減，「会社・団体等管理的職業従事者」が 35.0%減，「建築技術者」が 33.7%減，「ミシン縫製作業者」が 32.4%減，「竹・草・つる製品製造作業者」が 32.3%減などとなっている。（表 4）

（注 1） 日本標準職業分類（平成 9 年 12 月改訂）の 364 の小分類を国勢調査の集計用に再編成した 274 区分。

（注 2） 平成 12 年，17 年とも就業者数が 900 人未満の区分を除く。

表3 就業者数の多い職業小分類 上位20位 - 熊本県 (平成17年)

| 順位 | 職業小分類 | 就業者数 (人) | 割合 (%) | 順位 | 職業小分類 | 就業者数 (人) | 割合 (%) |
|----|----------------------|-------------|-----------|----|-------------------------|-------------|-----------|
| | 15歳以上就業者数 | 872,131 | 100.0 | | | | |
| 1 | 一般事務員 | 106,843 | 12.3 | 11 | 清掃員 | 13,921 | 1.6 |
| 2 | 農耕・養蚕作業 | 78,482 | 9.0 | 12 | 外交員 (商品, 保険, 不動産を除く) | 13,142 | 1.5 |
| 3 | 販売店員 | 49,858 | 5.7 | 13 | 土木作業 | 12,823 | 1.5 |
| 4 | 会計事務員 | 33,629 | 3.9 | 14 | 配達員 | 12,764 | 1.5 |
| 5 | 調理人 | 29,569 | 3.4 | 15 | 会社役員 | 12,227 | 1.4 |
| 6 | 看護師 | 25,430 | 2.9 | 16 | 他に分類されない 労務作業 1) | 11,133 | 1.3 |
| 7 | 自動車運転者 | 23,450 | 2.7 | 17 | その他の食料品製造作業 2) | 11,079 | 1.3 |
| 8 | 商品販売外交員 | 21,747 | 2.5 | 18 | 小売店主 | 10,998 | 1.3 |
| 9 | 飲食物給仕・身の回り 世話従事者 | 14,813 | 1.7 | 19 | 大工 | 9,141 | 1.0 |
| 10 | 介護職員 (治療施設, 福祉施設) | 14,454 | 1.7 | 20 | 保育士 | 8,930 | 1.0 |

1) 機械掃除員, ゴルフ場芝刈り作業員など
2) 弁当製造業者, そう菜製造業者など

表4 就業者数の増減率が高い職業小分類 上位10位 - 熊本県 (平成17年)

| 順位 | 職業小分類 | 就業者数(人) | | 増減率 (%) |
|--------|----------------------------|---------|---------|------------|
| | | 平成17年 | 12年 1) | |
| | 15歳以上就業者数 | 872,131 | 885,793 | -1.5 |
| 増 加 | 1 ホームヘルパー | 4,021 | 1,966 | 104.5 |
| | 2 臨床・衛生検査技師 | 1,568 | 840 | 86.7 |
| | 3 介護職員(治療施設, 福祉施設) | 14,454 | 8,459 | 70.9 |
| | 4 自動車組立作業 | 1,900 | 1,152 | 64.9 |
| | 5 栄養士 | 2,264 | 1,476 | 53.4 |
| | 6 職業スポーツ従事者(個人に教授するもの) | 919 | 608 | 51.2 |
| | 7 盲学校・ろう(聾)学校・養護学校教員 | 1,032 | 701 | 47.2 |
| | 8 他に分類されないサービス職業従事者 2) | 3,247 | 2,255 | 44.0 |
| | 9 その他の定置機関・機械及び建設機械運転作業 3) | 1,346 | 940 | 43.2 |
| | 10 一般機械器具組立作業 | 6,965 | 5,049 | 37.9 |
| 減 少 | 1 接客社交従事者 | 685 | 1,529 | -55.2 |
| | 2 電子計算機等オペレーター | 1,216 | 2,577 | -52.8 |
| | 3 土木・測量技術者 | 4,343 | 7,539 | -42.4 |
| | 4 歯科技工士 | 604 | 1,003 | -39.8 |
| | 5 卸売店主 | 1,340 | 2,151 | -37.7 |
| | 6 管理的公務員 | 1,794 | 2,776 | -35.4 |
| | 7 会社・団体等管理的職業従事者 | 3,348 | 5,153 | -35.0 |
| | 8 建築技術者 | 2,665 | 4,019 | -33.7 |
| | 9 ミシン縫製作業者 | 4,261 | 6,305 | -32.4 |
| | 10 竹・草・つる製品製造業者 | 1,654 | 2,443 | -32.3 |

注) 平成12年, 17年とも就業者数が900人未満の区分を除く。

1) 平成17年の職業分類により組み替えた15歳以上就業者数である。

2) 犬・猫の美容師, レンタカー業主など

3) 空気調節装置運転業者, 起重機合図業者など